

令和5年度

開拓精神

No.9



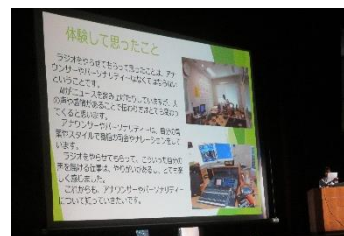
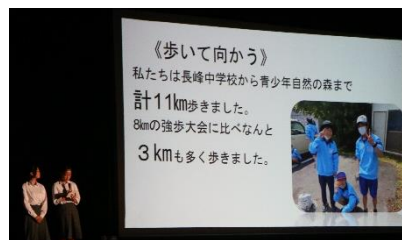
第59回 アカシア祭

9月29日(金)・30日(土)に第59回アカシア祭を開催いたしました。コロナ禍も一段落し、保護者の方々や地域の方々に多数ご来校していただき、皆さんのあたたかい声援の中で無事2日間を終えることができました。ありがとうございました。今年のテーマは『RAINBOW ～青春の架け橋～』。生徒達は一丸となってこのテーマに向かい、充実した時間を学校全体が共有できたのではないかと思います。

開 祭式では、全校製作のモザイクアートのステージバックが披露され、役員による開祭宣言が続きました。



続いて、各学年による学習**発**表、科学部による活動発表が行われました。招待した来年度長峰中に入学予定の宮川小・金沢小の6年生が見つめる中、生徒達はその学習成果を堂々と発表していました。生徒のプレゼン力には脱帽です。また、聞く側の生徒の姿も真剣で充実した発表となりました。その後、生徒達はそれぞれ展示発表を見学し、有志による発表「Skill Festival」、吹奏楽部の「アカシアコンサート」へと続きました。



午後は、スポーツ委員会が中心となり「アカシア**オ**リンピック」が行われました。今年の夏を象徴するような暑い日でしたが、全員リレー、大縄跳び、障害物リレーの3種目でクラスの団結力を図りました。今年、初の試みとして、『姉妹学級』で「応援旗」を作り、学年を越えて『姉妹学級』での応援を企画しました。当初は盛り上がるのか心配していましたが、生徒達は「応援旗」を大きく振り(振りすぎて柄が壊れてしまった学級もあったほど!)、姉妹学級のために大きな声援を送っている姿が今年は何より印象的でした。予想以上の一体感を感じることができたのではないのでしょうか。





2日目は待ちに待った **音** 楽会。この日のために、クラスで、学年で、そして全校で何十回と練習してきました。歌声からは、「今」に生きる生徒の息づかいが感じられ、クラスや学年がひとつになって歌い上げようとする姿に感動させられました。特に3年生からは、中学最後の音楽会にける意気込みが感じられました。各クラスの合唱も素晴らしい仕上がりでしたが、何より学年合唱の「誕生」には、その迫力ある歌声、美しいハーモニーに魅せられました。「息をのむ」とはまさにこのことでしょう。体育館に響き渡ったあの歌声が、今でも耳に残っています。



そして、最後の **閉** 祭式。工夫したパフォーマンスで楽しませてくれた生徒会役員の皆さん、またそれを支えた全校の皆さんに感謝です。改めて、長中生のエネルギーを感じたアカシア祭となりました。生徒会役員が中心となって1学期から構想を練り、何ヶ月も前から準備を進めてきました。アルミ缶回収の時から3年生が全校を引っ張り、夏休み明けから取り組んだ全校制作や合唱では、全校が One Team となっていく姿が感じられ、大変うれしい気持ちになりました。全校の皆さんありがとう、お疲れ様でした。そしてまた、保護者の皆様や地域の方々には、あたたかい眼差しで見守っていただいたことにこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。



生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー (SSW)、スクールカウンセラー (SC) への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいの」(市役所 6 階子ども課内)へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。(Tel: 72-2101 内線 615)

茅野市立長峰中学校
 担当 藤澤 幹彦 (教頭)
 住所 〒391-0013
 茅野市宮川 11288
 電話 72-4108 FAX 72-4109